校長室だより

柏原市立堅上小学校
令和７年度　第６号
令和7年7月17日

保護者の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。お忙しい中、時間をつくって懇談会にも参加いただきありがとうございました。担任より、１ 学期の成長や次に向かっての目標などを伝えさせていただくことができました。ご家庭と学校が情報を共有して、次の成長につなげていけるように今後も取り組んでまいります。

早いもので、１ 学期も残すところあとわずかとなりました。４ 月に新しい学年が始まってから今日まで、子どもたちは学習に運動に、友達との関わりにと、一生懸命取り組んできました。授業はもちろん、全校遠足をはじめとする行事や、体験活動を通じて、心も体も大きく成長した姿が見られ、職員一同、大変嬉しく思っております。

また、保護者の皆様には、学校行事やPTA 活動をはじめ、日々の健康観察や家庭学習へのご協力など、多くの場面で温かいご支援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、まもなく子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。長期休業は、普段できないことにじっくり取り組んだり、家族との時間を大切にしたりする良い機会でもあります。一方で、生活のリズムが崩れやすくなる時期でもあります。早寝早起き、バランスの良い食事、適度な運動を心がけ、健康で安全な毎日を送っていただきたいと思います。

また、水の事故や交通事故、不審者などへの注意も必要です。ご家庭でも改めて「自分の命は自分で守る」意識を高めるよう、声かけをお願いいたします。

２ 学期は、幼小中合同体育大会など、さらに多くの学びや経験が子どもたちを待っています。充実した夏休みを過ごし、元気に登校してくれることを楽しみにしています。

【「早寝・早起き・朝ごはん」で元気な毎日を！】

早　寝

十分な睡眠は、子どもの脳と体の成長に欠かせません。疲れをしっかりととることで、翌日の集中力も高まります。

早起き

朝の時間に余裕ができると、心にもゆとりが生まれます。学校への準備が整い、落ち着いて登校できます。

朝ごはん

１ 日のエネルギーの源です。朝ごはんをしっかり食べることで、勉強への集中力が高まり、活動的に過ごすことができます。

☆毎日の習慣づけは、ご家庭のご協力が必要不可欠です。ぜひ、早寝・早起き・朝ごはんを意識し、楽しく続けられる工夫を取り入れてみてください。

【水の事故に注意！】

夏の訪れとともに、川や海、プールなど水辺での活動が増える季節となりました。楽しい思い出の一方で、水の事故による危険も身近に潜んでいます。

子どもたちは目の前のものに興味が集中する傾向があります。子どもたちが安心して夏を過ごせるよう、以下のポイントにご注意ください。

- ○ 必ず大人の目の届く場所で遊ばせる
- ○ 浅い水でも油断しない（浴槽や用水路なども危険）
- ○ 浮き輪や水遊び用おもちゃに頼りすぎない
- ○ 危険な場所（急流、深い川、波の強い海など）には近づかない
- ○ 服を着たまま水に入らない（重くなり動けなくなることがあります）
- ○ 水温や天候にも注意（体温低下や急な気象変化への対応）

水辺のレジャーを楽しむ際は、常に「命を守る行動」を心がけましょう。ご家庭でもお子さまと一緒に、安全について話し合う時間をぜひ設けてみてください。

【夏休みの学習について】

私自身の小学生時代を思い起こすと、恥ずかしながら夏休みの宿題を計画的に進めることは苦手で、８月下旬にあたふたと過ごすことを繰り返していました。教員になり、たくさんの子どもを見ている中で、計画的に自学自習できる子どもは成績が大きく伸びることを目の当たりにしてきた中で夏休みの宿題を含めて計画的に学習することの大切さを授業でも伝え続けてきました。

今は子どもたちに直接話す機会はありませんが、担任からいろいろ話をしてもらっています。この夏休みにお子さんが８月下旬に苦しまなくて済むように進捗状況を確認いただき、励ましていただくようお願いします。
よろしければ下記も参考にしてください。

1. 見える化とスケジュールのサポート
   - 宿題一覧を一緒に確認：最初に「どんな宿題があるか」を親子で一覧化します。
   - 計画表を作る：子どもと一緒に、無理のないスケジュールを作成。
     例：「毎朝 30 分」「1 日〇ページずつ」など。
   - スケジュールは子ども主導で：親が押し付けず、「どうやって進めたい？」と子どもに考えさせる姿勢が大切です。
2. 声かけは「手助け」ではなく「応援」
   NG：「もうやったの？」「早くやりなさい」
   OK：「どこまで進んだ？」「自分で決めた計画、うまくいってるね」
   → 結果ではなく、取り組みを認める：「頑張って取り組んでるね」と努力を評価。

※子どもの力だけで難しい場合は大人の助けが必要です。中学校では成績にも直結しますので小学生のうちにできるようになりたいですね。